

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK13)

(函館水試担当地区)

2016年5月26日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田 噴火湾東部 9.0	5/24	0	12.7	31.52	0	0	0	110	20	Dt20
		5	9.4	32.43	0	0	0	50	0	
		10	8.9	32.44	60	0	0	80	0	
		15	8.6	32.52	10	0	0	20	0	
		20	8.3	32.56	0	0	0	160	20	Dn20
森 噴火湾西部 10.7	5/23	0	13.4	32.03	20	0	0	110	10	Dru10
		10	8.7	32.50	20	0	0	100	0	
		20	8.4	32.54	20	10	0	90	0	
		30	7.9	32.68	0	20	0	60	0	
鹿部 噴火湾湾口部 6.0	5/19	0	11.5	32.12	40	0	0	440	10	Dn10
		5	9.7	32.13	0	0	0	150	10	Dn10
		10	8.8	32.46	10	0	0	50	10	Dn10
		15	8.4	32.54	20	0	0	30	0	
		20	8.1	32.73	0	0	0	70	0	
		25	8.2	32.83	20	0	0	30	0	
		30	7.7	32.96	0	10	0	30	20	Dn20
40	7.1	33.05	10	10	0	0	0			

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 フロトゴニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルドイ

Df=*Dinophysis fortii* テイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* テイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* テイノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* テイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* テイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* テイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* テイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* テイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* テイノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。

5月中旬の水温は、噴火湾湾口部で7.1～11.5°C、5月下旬の水温は、噴火湾東部で7.5～12.7°C、噴火湾西部で7.9～13.4°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK12)

(函館水試担当地区)

2016年5月24日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 10.0	5/19	0	7.4	32.28	0	0	0	200	0	
		10	5.7	32.46	0	0	0	230	190	Dn190
		20	4.6	32.50	0	0	0	20	30	Dn30
		30	4.5	32.49	0	0	0	10	40	Dn40
八雲 噴火湾西部 5.0	5/18	0	11.2	30.84	0	0	0	30	0	
		5	9.7	31.98	20	0	0	60	0	
		10	9.2	32.03	0	0	0	100	0	
		15	8.1	32.32	0	10	0	80	0	
		20	7.8	32.59	10	10	0	30	0	
		25	7.4	32.67	20	30	0	90	0	
知内 津軽海峡 7.0	5/19	0	13.9	33.66	0	0	0	0	0	
		10	11.3	33.95	0	0	0	0	0	
		20	11.3	33.96	0	0	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトゴニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディ

Df=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ, Da=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾西部に出現していますが、太平洋中部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾西部に出現していますが、津軽海峡には出現していません。

5月中旬の水温は、太平洋中部で4.5~7.4°C、噴火湾西部で7.3~11.2°C、津軽海峡で11.3~13.9°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK11)

(函館水試担当地区)

2016年5月16日

函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (°C)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種			備考
					At 細胞/L	Ao 細胞/L	Df 細胞/L	Da 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
静内 太平洋中部 4.5	5/9	0	6.7	31.86	0	0	0	40	0	
		10	6.1	32.90	0	0	0	0	60	Dn60
		20	4.1	32.73	0	0	0	20	20	Dn20
		30	2.2	32.81	0	0	0	0	20	Dn20
虻田 噴火湾東部 11.0	5/9	0	8.4	31.99	0	10	0	50	0	
		5	8.2	32.36	0	0	0	60	0	
		10	7.4	32.45	0	10	0	0	0	
		15	6.5	32.71	0	10	0	10	20	Dn20
		20	5.9	32.79	0	30	0	0	0	
25	5.8	32.97	0	0	0	0	0			
森 噴火湾西部 14.0	5/6	0	8.5	32.64	0	10	0	340	0	
		10	8.0	32.58	0	10	0	430	0	
		20	7.1	32.71	0	20	0	70	0	
		30	5.5	33.01	0	20	0	0	0	

At=*Alexandrium tamarense* アレキサンドリウム タマレンセ =旧名 プロトゴニオラククス タマレンシス

Ao=*Alexandrium ostenfeldii* アレキサンドリウム オステンフェルディイ

Df=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティイ, Da=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス・アキュミナータ

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルウェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは、噴火湾東部、噴火湾西部に出現していますが、太平洋中部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは、太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。

5月上旬の水温は、太平洋中部で2.2~6.7°C、噴火湾東部で5.8~8.4°C、噴火湾西部で5.5~8.5°Cです。

(担当: 吉田秀嗣・金森 誠)